

提出書類について

提出書類は次の3種類の資料です。

- | | |
|-------|--------------|
| 提出書類1 | 業績優秀者返還免除申請書 |
| 提出書類2 | 業績を証明する資料 一覧 |
| 提出書類3 | 業績を証明する資料 |

《注意》

提出書類は、以下の手順に沿って準備の上、すべてFormsからデータをアップロードしてください。

<https://forms.office.com/r/mCpHpRVwdd>

提出書類1及び提出書類2の様式は大学ホームページに掲載していますので、ダウンロードしてください。

2023年度特に優れた業績による奨学金返還免除申請フォーム



提出書類1 業績優秀者返還免除申請書（様式1）

(1) 業績優秀者返還免除申請書（以下「申請書」という。）をダウンロードし、記入する（「記入例」及び「提出例」を参照すること。）。

※ 記入する行が足りない場合は、行を挿入するなど、各自調整の上、記入してください。

(2) 「業績優秀者返還免除申請書（記入例）」にあるとおり、資料番号について、【業績項番】—【枝番】の資料番号を付すこと。

(3) 申請書のファイル名を『「学籍番号（※ 半角数字）」＋「氏名」＋「申請書」』として保存し、Excelファイルの形式でアップロードしてください。

例 22XXXXXX奨学太郎申請書.xlsx

提出書類2 業績を証明する資料 一覧

(1) 業績を証明する資料一覧をダウンロードし、記入する。

(2) 所属、専攻等を記入し、「申請書」に記載した資料番号、業績の種類（A～J）等について該当するものを記入してください（「提出例」を参照すること。）。

※ 記入する行が足りない場合は行を挿入するなど、各自調整の上、記入してください。

(3) 申請書のファイル名を『「学籍番号（※ 半角数字）」＋「氏名」＋「資料一覧」』として保存し、Excelファイルの形式でアップロードしてください。

例 22XXXXXX奨学太郎申請一覧.xlsx

提出書類3 業績を証明する資料

業績を証明する資料について、次頁に示す2つの条件に注意して準備してください。

なお、提出の際は、資料のファイル名をそれぞれ『「学籍番号（※ 半角数字）」＋「氏名」＋「資料」＋「（申請書に記載の資料番号）」』として保存し、PDF、Excel、PPT、JPEG 又は PNG ファイルの形式でアップロードしてください。

例 22XXXXXX奨学太郎資料.pdf

条件 1. 奨学金貸与期間中のあなたの業績であることが客観的に分かること

- ・第三者が提出された資料を見て、申請者の業績であることが分かる資料を提出してください。
- ・年月日と申請者が分かるように、アンダーラインや蛍光ペンで強調するか、氏名を○印で囲むなどして分かりやすい資料にしてください。
- ・博士前期課程所属の学生は学部の業績、博士後期課程所属の学生は学部・博士前期課程の業績は、それぞれ認められません。

条件 2. 専攻分野に関連した教育研究活動の成果であること

- ・専攻分野に関連しない趣味やサークル活動での業績は、認められません。
- ・各業績について、証明する書類の提出が必要です。提出物の例は下表及び提出例のとおりですが、客観的に評価して、申請者の業績であることが分かる資料を提出するようにしてください（申請者が参加していることが不明瞭な資料である場合、審査対象とならない場合があります。）。

《業績を証明する資料作成のポイント》

- ・下表にある「必要項目と注意」に基づいて資料を準備すること。
- ・申請書に記載した資料番号を「業績を証明する資料」の各資料右上に記載すること。

業績の種類	必要項目と注意	例
1. 学位論文その他の研究論文	<p>【学位論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者名 ・論文タイトル ・論文内容の概要 <p>【その他の研究論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者名（著者名） ・論文タイトル ・論文内容の概要 ・学術雑誌等名及び発行日 <p>【学会での発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者名（発表者名） ・題目 ・会議名 ・主催者名 ・発表日 ・表彰、受賞等 <p>【論文及び学会での発表により受賞又は表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者名 ・受賞、表彰内容及び日付 ・奨学金や外部資金の獲得情報 <p>【日本学術振興会の特別研究員に採用又は民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者名 ・日付 ・特別研究員採用又は競争的資金獲得情報 <p>※ 論文内容の概要が複数ページにわたる場合には、1ページ目のみ提出してください。</p>	<p>【学位論文】</p> <p>表紙、概要</p> <p>【その他の研究論文】</p> <p>表紙、目次等、概要</p> <p>【学会での発表】</p> <p>表紙、プログラム等 (受賞があった場合、表彰状等も併せて提出)</p> <p>【日本学術振興会の特別研究員に採用又は民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退】</p> <p>採用を証明する証明書等</p>

2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	本学では該当しません。	
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	本学では該当しません。	
4. 著書、データベースその他の著作物	・申請者名（著者名） ・著者、データベース等タイトル ・著者、データベースの概要 ・発行日	表紙、目次、概要
5. 発明	・申請者名（発明（考案）者名） ・特許に関する項目 ※ 特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区別が分かるもの。出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等の記載があるもの。団体での出願の場合は、申請者名が核にできるもの。	出願資料、登録ナンバー等
6. 授業科目の成績	・申請者名 ・各授業の成績の詳細 ・日付 ※ 大学ホームページから「成績証明書交付申請書」をダウンロードし、記入の上、提出してください。 <u>成績証明書は不要です。</u>	
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績	・申請者名 ・業務内容及び実績 ・日付 ※ 本学でのTAに関する「労働条件通知書」は提出不要です。 <u>ただし、添付書類一覧への記載は必要。</u>	労働条件通知書等
8. 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	・申請者名 ・発表会名 ・日付 ・成績 ※ 専攻分野に関連した業績であることを確認してください。 ※ <u>芸術学研究科の学生は、「出展した展覧会一覧とその資料」の提出が必須です。</u>	展覧会案内はがき等
9. スポーツの競技会における成績	本学では該当しません。	
10. ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	・申請者名 ・活動内容及び実績 ・日付 ※ 申請者が参加されたことの確認が取れない資料（写真や新聞記事など）は不備となりますので、申請者本人が参加されたことが分かる資料（参加者名簿など）の提出をお願いします。	感謝状等 （申請者名、活動内容・実績及び日付が分かり、かつ、教育研究に関連して行ったボランティアが社会的に高く評価されたことが分かる資料）
ポートフォリオ ※ 芸術学研究科の学生のみ	自らの作品をまとめたものを A4 で別冊にまとめて提出してください。	

「業績を証明する資料」における各注意事項について

1. 学術論文その他の研究論文

- 論文全体の写しでなく、申請者名（著者名）・論文タイトル・論文内容の概要・学術雑誌等名及び発行日が分かる部分の写しを提出してください。
- 学位論文の場合は、表紙のコピーを提出してください。学術論文の場合も、表紙（雑誌名、発行巻数等の分かるもの）、目次等のコピーを提出してください。
- 学会発表の場合は、学会のポスターとプログラム等が分かる資料を提出してください（発表内容の提出は不要。）。
- 学会発表等で表彰された場合は、年月日の分かる表彰状等のコピーを提出してください。

4. 著書、データベースその他の著作物

- 「著書」に該当するかどうか（学術論文との違い）については、指導教員に相談してください。

5. 発明

- 特許・実用新案特許・発明の場合、特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分、出願番号、出願日、登録番号、登録日等の記載があるものを提出してください。
- 団体での出願の場合は、申請者名が確認できるものを提出してください。

6. 授業科目の成績

- 成績証明書は提出不要（成績証明書交付申請書の提出は必須）ですが、添付資料一覧への記入は必要です。
- **成績証明書交付申請書**をダウンロードして、提出してください。

7. 研究又は教育に係る補助業務の実績

- TAの場合、事務局学生支援室で名簿を確認できますので実績の提出は不要ですが、添付資料一覧への記載は必要です。
- 私立学校等での補助業務の実績については、労働条件通知書等従事した事実が分かる書類を提出ください。

8. 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績

- 専攻分野に関連した教育研究活動の成果しか認められません。
- 芸術学研究科の学生は必ず、出展した展覧会一覧とその資料及びポートフォリオを提出してください。

10. ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績

- 上記8.と同様、専攻分野に関連した教育研究活動の成果しか認められません。